

# 派遣留学生帰国報告書

\* 帰国(復学)後の情報を入力してください

記入日	2019/2/24
所属学部・ 研究科・学府	法政経学部
所属学科・専攻	法政経学科・法学コース

## 1. 留学先について

留学先大学名	University of Wisconsin Milwaukee							
留学先所属学部等	Business Administration							
留学期間	出発日	2018/8/24	入学日	2018/9/4	修了日	2018/12/22	帰国日	2019/1/7
住居	<input type="radio"/> 大学(紹介)の寮・アパート	<input type="checkbox"/> 民間アパート	<input type="checkbox"/> その他( )					
	通学時間	5分					<input type="radio"/> On campus	
	通学方法	徒歩						
	居室スペース	<input type="checkbox"/> 個室	<input type="radio"/> ( 2 ) 人部屋	<input type="checkbox"/> その他( )				
	共有スペース	<input type="checkbox"/> 完全個室	<input type="radio"/> キッチン	<input type="radio"/> トイレ	<input type="radio"/> バス	<input type="checkbox"/> リビング	<input type="checkbox"/> その他( )	
食事	自炊	85 %	学食	%	外食	15 %	その他	% ( )
保険	海外旅行保険(名称)	たびほ						
	派遣先大学指定の保険(名称)	CHP Student Health					<input checked="" type="checkbox"/> 強制加入	
	その他							
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウイスコンシン(電車)							
	成田 ⇄		シカゴ(飛行機)			⇄ ウイスコンシン(送迎バ		

## 2. 留学にかかった費用について

総費用	約100万 円							
出どころ								
自費	<input type="checkbox"/> 貯金	円	<input type="radio"/> アルバイト	15万 円	<input type="checkbox"/> その他	円		
援助	<input type="radio"/> 両親	30万 円	<input type="checkbox"/> 家族・親戚	円	<input type="checkbox"/> その他	円		
奨学金	<input type="radio"/> JASSO	32万 円	<input type="radio"/> その他名称( 学部奨学金 )	10万 円				
その他	<input type="checkbox"/> 千葉大学助成金	円	<input type="radio"/> その他( 渡航費援助 )	16万 円				

## 2-1. 財政管理の方法

渡航時	現金	円	その他( )	円
留学中	海外送金	○	キャッシング	その他( )

## 2-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	クレジットカード支払い
住居にかかった費用	クレジットカード支払い
その他	

## 2-3. 内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			17万	円
海外旅行保険			10万	円
OSSMA			2万	円
査証・在留許可証			3万	円
住居			40万	円
食費			8万	円
通学に要する交通費				円
教科書、教材費			1万	円
その他大学に支払った経費			14万	円
光熱費				円
その他 (旅費、交際費)			10万	円
その他 ( )				円
その他 ( )				円
その他 ( )				円

## 3. 学業面

履修科目名	種類 <sup>ex.</sup> 正規、聴講	単位数	単位互換認定申請の有無		
			○	有	無
1 Principle of Marketing	正規	3	○	有	無
2 Organization	正規	3	○	有	無
3 Introduction American Indian Studies	正規	3	○	有	無
4 History of Wisconsin Indian	正規	3	○	有	無

5 Healthy cooking	正規	1		有	○	無
6 Yoga1	正規	1		有	○	無
7				有		無
8				有		無
9				有		無
10				有		無

### 3-1. 授業科目の選択、登録方法

パソコン上のシステム(PAWS)で選択、登録する。

### 3-2. 授業内容、方法に関して

アメリカンインディアン歴史とビジネスの授業を専攻した。週に二回の座学と、週に一回のディスカッションの、週に計三回の授業が多かった。

### 3-3. 語学力について

毎日英語で授業をきき、英語で自分の意見を話すため、渡航前と比べて進歩した。また、アメリカ人が会話でよく使うフレーズを身につけることが出来た。(日本人でいうと、やばい、に当たる言葉など)

### 3-4. 図書館など学内施設について

図書館は地下から三階まであり、一回のパ孫スペースをよく利用した。校内にもいくつか学習スペースがあり、たびたび場所を変えていた。

### 3-5. その他

課題が多く、復習も必要。日本の高校のようだ。

## 4. 生活面

### 4-1. 住居について

キャンパス内のSandburg East Tower に居住した。4月終わりにメールが来て、そこで希望を出した。私はキッチンが欲しかったため、ここを希望した。キッチンがついているのはこことKenilworthのみ。Kenilworthはすべて個室で高めなため、私はSandburg East Tower の二人部屋に住んだ。部屋自体は広くはないが、全体的に清潔で、設備についてはおおむね満足した。シャワーが備え付けで手で動かさないこと、湯舟がないことにはやや不満だったが、すぐに慣れた。同じ階に共用スペースがあり、たまに同じ階に住む学生と交流できたのがよかった。Sandburgは五つの寮の中で最も多く、合計四つの棟があるが、East Tower 以外はキッチンがなく、他の日本人学生はとても不便だと言っていた。一セメスターが終わるころには、East Tower 以外に住んでいた日本人学生は全員Kenilworthに移った。

### 4-2. 食生活について

アメリカでは主食がパンなので、ライスが食べたいときはメキシコ料理かタイ料理を探すしかない。私は炊飯器を家電量販店で買って、スーパーで買ったカリフォルニア米を焚いて食べていた。寮のご飯はまずい、と評判だったので、期待しない方がよい。日本食が食べたいければ、キッチン付きの部屋に住んで自炊するのが一番いい。日本のだしの素、ふりかけは持っていくと重宝する。ミルウォーキー内には日本食を帰る場所がなく、シカゴにある「ミツワ」というスーパーまでいかないと本当の日本食は食べられない。ただ、フェイク日本料理レストランは近くにいくつかある。少し味は違うが、それはそれでおいしかった。アメリカのハンバーガーとピザは本当においしいので是非食べてほしい。クッキーとポテトチップスもおいしい。そんなものを食べてばかりだと太ることは避けられないが、自炊とアメリカ料理を楽しむことを両立してほしい。

#### 4-3. インターネット環境、携帯電話について

寮、及びキャンパス内はWifiが使える。ただ、少し接続が遅いため、AT&AのSIMを買うことをお勧めする。

#### 4-4. 服装について

夏でもそこまで暑くないため、Tシャツ、短パンは二三枚あればよい。かなり厚手のコートが必須。日本から持って行ってもよいし、アメリカで買ってもよいと思う。

#### 4-5. 健康管理について

熱は出さなかったが、脂っこいものを食べすぎてしょっちゅう胃が持たれた。心配な人は、日本の胃薬を持参した方がよい。

#### 4-6. 保険、OSSMAの利用について

幸い利用しなかった。

#### 4-7. 課外活動について

Japanese Culture Assosiation という日本文化に興味がある学生が集まるサークルに所属した。週一で日本のゲームをしたり、週末のボランティアに参加して、おにぎり販売を手伝ったりした。友達の輪が広がった。

#### 4-8. 学外のコミュニティとの交流について

学校近くの教会に行つて、無料のお昼ご飯をもらった。そこで知り合った友人の家でクリスマスパーティーをして楽しんだ。

#### 4-9. 日本から持参してよかったもの

だしの素、ふるかけ、はし。はしはなかなか見つけれない。

#### 4-10. 日本から持参したが不要だったもの

Tシャツはあまり着る機会がなかった。

## 4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

上下関係がない。先生であってもファーストネームで呼び捨て。相手のことをほめるのがよいコミュニケーションをとるコツ。(日本もそうだが。)食事の際、いただきますではなく、感想を言うことで相手に感謝の気持ちを伝える。ボランティア精神が素晴らしい。困った人がいるとすぐに手を差し伸べてくれる。

## 4-12. 余暇の過ごし方

## 旅行

メキシコ(観光)2018年11月(3日間)、約5万

その他 \* 気分転換やストレス発散法など。

寝る。ジムで走る。ルームメイトと話す。

## 5. その他

## 5-1. 留学先大学について

ウィスコンシン唯一の州立大学。カリフォルニアからきている人もいた。様々な国籍、様々な年代の学生がいる。

## 5-2. 留学希望者へのアドバイス

十分に準備したら、現地ではめいっぱい楽しんでください！！

## 5-3. 留学を終えて

さらなる英語力の強化、海外営業への挑戦、異なる文化を持つ人とのコミュニケーション、不安はない。将来はアメリカでおにぎりやさんを開きたい。